

事務職員部総会・学習会



議長のお役目、お疲れ様です。

6月17日(火)2014年度県教組事務職員部総会および学習会が山本正雄県議を来賓に迎え、また玉村正人福井市会議員、神本美恵子参院議員、那谷屋正義参院議員から連帯のメッセージをいただき、盛大に開催されました。

冒頭、河合小分会の竹山理恵子さんと坂井中分会の北風智美さんが議長に選出されました。引き続き吉田副執行委員長、事務職員部担当の水上書記次長、平野浩美部長からあいさつがあり、山本県議から祝辞をいただきました。次に、明章小分会の宮原選考委員長から新役員の選出について報告を受け、満場の拍手をもって森田中分会の向川真澄部長・平章小分会の佐々木久恵副部長・三方中分会の高橋香苗副部長が2014年度の新役員に承認されました。



また、第1号議案「2014年度運動方針に関する件」ならびに第2号議案「2014年度会計予算(案)に関する件」とも原案通り可決されました。その後、水上書記次長が事務職員部に関する情勢報告を行いました。



向川真澄新部長が代表してあいさつしました。

総会後行われた学習会では、教職員共済事業推進本部の吉田泰平氏による講演『教職員の公的年金制度の現状と未来、そして暮らしの備え』が行われ、「年金の話は興味があったのでまた聞く機会がほしい。とてもわかりやすかった。」「時間が少し短かったのもっと長く聞きたかった。」「(共済年金と厚生年金が一元化される)2015年10月以降にまた聞きたい」という声が寄せられ大変有意義な学習会となりました。

吉田泰平氏のソフトな語り口に会場が聞き入りました。

事務職員部では、子どもたちの豊かな学びを保障するため、学校事務の共同実施を推進し、学校事務機能の強化と、「より魅力的な職」にすることを重点に、今年度も積極的なとりくみを行います。

